

イオンふるさと発見伝 浅野温子よみ語り ＜大船渡のいい話＞

1. 活動内容：地域文化の継承事業の一環として、その地方の「いい話」を、ご当地の次代を担う青少年に知ってもらふ事業。女優 浅野温子さんに語り部をお願いし、郷土愛をよりいっそう育むきっかけになることを願って開催。
2. テーマ： 月と星になった姉妹 ～大船渡“ナマコ引き”行事のいわれ～
3. 語り・脚本： 語り＝浅野 温子、脚本＝阿村 礼子
4. 日時： 2017年10月5日（木）14時00分～15時30分
5. 参加者： 大船渡市立大船渡中学校（1年生）50名、
大船渡市立盛小学校（5・6年生）52名、
〃 赤崎小学校（5・6年生）42名、
その他（氏子、市民、他） 計約300名
※ 大船渡中学校、盛・赤崎小学校とも授業の一環として参加。
6. 来賓： 大船渡市 戸田公明市長、小松伸也教育長、他
7. 主催： 公益財団法人イオンワンパーセントクラブ
8. 後援： 大船渡市、大船渡市教育委員会
9. 協力： 天照御祖神社
イオンリテール(株) 東北カンパニー（寄附・支援企業）
㈱サンデー、イオンスーパーセンター(株)（寄附・支援企業）

参加者感想

- ◎ 浅野温子さんのげきは、すごくしょうげき的でした。1人でなん役もやっていて、声も表じょうも全部ちがいました。私は、浅野温子さんに会えたことがとっとうれしかったです。 (盛小学校・5年)
- ◎ 行事をやる理由が知れてよかったです。大船渡にはまだ知らないことがあるんだなと思いました。 (盛小・6年)
- ◎ ナマコ引きの由来がこんなに意味が深かったなんて、おどろきました。 (赤崎小・5年)
- ◎ イオン1%クラブのみなさん、市役所のみなさん、本当にありがとうございました。今回のことを忘れずに今後のことに生かされるよう頑張ります。 (赤崎小・6年)
- ◎ 大船渡のことをまた1つ多く知ることができ、とてもうれしいです。表現のしかたで悲しい部分は本当に悲しく、おもしろい部分は笑顔になれました。大船渡がすばらしく思えました。 (大船渡中学・1年)
- ◎ 今日のこのよみ語りは、自分のふるさとの話を知る大事なキッカケになりました。これから50年後、100年後も「大船渡の“ナマコ引き”行事のいわれ」が語りつがれるようにしていきたいと思いました。 (大船渡中学・1年)



↑公演日前日、大船渡市・戸田公明市長を表敬訪問



↑主催者挨拶を述べるイオン1%クラブ横尾博理事長



↑横尾理事長から長谷川瑞彦宮司に寄附目録を贈呈



↑戸田公明・大船渡市長がご来賓挨拶



↑舞台を動き回り熱演する浅野さん



↑1人何役も演ずる浅野さんを見入る小中学生



↑大船渡中学生手作りの大漁旗を浅野さんに贈呈。歌のプレゼントもあり浅野さんは再訪を誓った



↑後列左から長谷川禰宜・宮司、小松教育長、戸田市長、久保柁サンデー取締役、佐藤イオンスーパーセンター(株)取締役、横尾理事長